◆ ロンザ社はエンドトキシン検出製品、サービス、ソフトウェアの開発・販売における業界のリーディングカンパニーです。
◆ ロンザ社はアメリカ合衆国食品医薬品局（FDA）生物学的製剤評価研究センター（CBER）よりLimulus Amebocyte Lysate（LAL）を製造するライセンス（ライセンス番号1775）を取得しております。

パイロジェン エンドトキシン 検出試験

定性試験

ゲル化法

陽性／陰性で判断するシンプルなLAL試験です。エンドトキシンの存在下で固形のゲルを形成し、試験管を180度転倒して判断します。

PYROGENT™
ゲル化法

定量試験

比濁法

340 nmの波長で濁度の経時変化を測定して定量するカイネティック法です。あらかじめ指定された濁度が検出されるまでにかかる時間とエンドトキシン量は反比例を示します。高濃度のエンドトキシンは検出されるまで時間がかかります。そして、サンプル中のエンドトキシン濃度は検量線より計算されます。

PYROGENT™-5000
カイネティック比濁法

比色法

カイネティック比色法

黄色が検出されるまでにかかる時間とエンドトキシン量は反比例した検量線を描きます。サンプル中のエンドトキシン濃度はその検量線より計算されます。黄色の発色の経時変化を405～410 nmで測定し定量するカイネティック法です。

Kinetic-QCL™
カイネティック比色法

蛍光法

酵素により切断された蛍光性基質を測定する定量的なワンステップ・エンドポイント法です。反応は開始直前（t=0）と1時間後に励起380 nm・発光440 nmの波長で測定します。サンプル中のエンドトキシン濃度は検量線より計算されます。

PyroGene™ rFC
エンドポイント蛍光法

＊欧州薬局方収載
Chapter 2.6.32
＊18局参考情報収載

パイロジェン試験

単球活性化試験法

パイロジェン（発熱性物質）による刺激によりヒト血液単球から放出される炎症性サイトカインの検出に基づくin vitro試験です。試験試料中に含まれるIL-6は、抗IL-6　ELISAで検出される吸光度を基に発熱活性（EU/mL）を算出します。

PyroCell® MAT HS システム
単球活性化試験法

＊欧州薬局方収載
Chapter 2.6.30